

日本政府に送るメッセージ

きょう、わが国は 太平洋戦争の遂行過程で 軍人・軍属として 日本において 動員され 日本のために戦死した 韓国人先人の遺族として 終戦後25年が経過した今日、おくれはせながら 礼節を正す ために 一堂に会した。当時 日本は わが国の先人を 日本本土をはじめとして 中国・南方戦線に 皇戦との名のもとに 引張り行き、国内外には、所謂 朝鮮総督府の総動員令により 動員された者が 日本政府の公式発表だけでも 24万名に達しており そのうち犠牲者は およそ 2万余名に達している。実に胸の痛むことであるばかり

でなく、日本は終戦後所謂復員軍人のために
復員局を設置し戦場から帰ってきた生存者に対す
る応分の処遇は勿論、戦死者に対しては遺骨の
収集と合わせ遺族に対する礼遇を早急に実践した。

わいわいは韓国人として、過ぎ去りし歴史の汚辱を
事新たに繰り返さず考えはない。ただわいわいは
今日の現実を直視してその現実に直面した後人とし
て、ほんごかの方法をとろうと思うだけである。

当時わいわいの先人は日本により日本人の身分と
して日本のために貢献しまた犠牲となった。所以
日本は どうして わが先人に対する礼遇について 4半

世紀の歳月の間、遺骨を東京の空のもとに放置した事、遺骨の
本国送還と散在した遺骨の収集に誠意をみせないのが
知る所がない。

わいわいは、今 政治的理由云々に 耳を傾けずひま
はない。 韓日間に旧怨を洗い流し 新たな世代の
紐帯により 国交が正常化されて以来 既に 7年とわた
ためである。 強いて日本人としての名分をたてた日本で

あれば ~~たがくとも日本人と同~~ ~~韓国に在韓日本人~~
少くとも日本人と同一の
~~の遺骨に対しては~~ ~~措置~~ ~~礼節~~ ~~同一の措置~~
を執るべき

が人類道義上 当然のことであり、かえりわいわい
がこれを主張するの事は、主客転倒ではないのか、

ゆ
われわれは、今、過去を孝論しなさいとおこうし思う。

悲憤を踏まえて 今日と明日のため、日本政府と国民

の良識に訴えることとした。 して一瞬の躊躇も

今や ありべきではない。

長い 歳月の流れの中 後人としての哀痛と期待が

あり、今、われわれが先人に対する義務と後事を遂行

しなげれば、忘却の彼岸に 投げ捨てられる憂慮さえな

くはないことを痛感して、ここに次の打ちなことを 早速実

践することを 日本政府に促す。

一、太平洋戦争で 韓国人として 徴用され 死亡した

軍人・軍属・民間人の名簿を公表せよ。

二、遺骨収集は日本政府責任下で遂行することを
原則とし、本会はどの遺骨の受入体制を確立する。

三、日本厚生省倉庫に安置されている 8,331基の
遺骨は 韓国側に一括して引渡すことを原則とするのは
いいが、本会が兼任した財団法人 釜山霊園に
引渡~~す~~^{すべし}。

韓国側は どの遺骨を 確認した後 引受け、
本国に 奉還するのはいいが 遺族の有無を調査して
遺族のいる遺骨は 遺族に 引渡し埋葬し、遺
族のいない遺骨は 釜山霊園で 納骨堂に 奉安管
理して 遺族が 親めれば、いつでも 引渡す。

④. 日本政府は日本人として敬用を死した者の

遺骨に対し 日本人遺族と同等の礼遇として遺骨引

渡し時の輸送は 勿論 [REDACTED] などの費用

を負担することを要求する。

1971年2月7日

太平洋戦争 韓国人戦死者 遺族会